



広報

よいた

9月 No.327

(平成5年9月10日)

1993 No.327
よいた
9月号



第2回
手づくりポートレース大会
顔・顔・顔



珍レース続出!

歓声と爆笑に包まれお祭りムードいっぱい
～第2回 手づくりポートレース大会～

	タイムレースの部	デザインの部
優勝	トッピー1号 46秒	とうたすくん
準優勝	川岸丸二世 55秒	浦島太郎
3位	宝船 57秒	サンスター2号

▶ 今月のページ ◀

平澤町長が再選	2～3
手づくりポートレース大会	4～5
わたしたちの趣味	9

発行/与板町(代表者 与板町長平澤甚九郎) 電話(0258)(代)72-3100 編集/与板町広報編集委員会

住宅統計調査にご協力を

10月1日、全国で住宅統計調査が行われます。この調査は、「住宅の国勢調査」ともいわれ、国・県や市町村が、住宅建設計画・都市計画・環境整備計画などを立案していく上での基礎資料となります。

調査対象となる世帯は、全国で約400万世帯、与板町では約160世帯です。対象となった世帯には、9月下旬から調査員が調査票を持って伺いますので、ご協力をお願いします。

なお、調査した事項は統計を作るためだけに使うもので、その他の目的には一切使用しません。

明日の街づくり
10月1日
住宅統計調査

住宅統計調査
総務庁統計局 新潟県



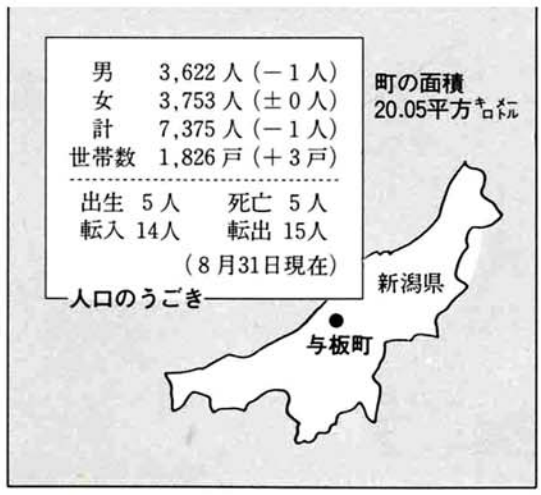
**わが家の
あいどる**
大久保麻梨ちゃん
(安永) 大久保秀樹さんの長女

はじめまして、大久保さんちの麻梨です。9月の2日で11ヶ月のおてんば娘です。毎日が驚きと発見の連続。だってハイハイができるようになり、自由に好きな所に行けるんだもの。

何と言っても私のお気に入りには冷蔵庫の側。これがまた気持ちいいの。スピードだってかなりのものよ。家族のみんなが私についてくるのが大変らしいけど、当分頑張ってもらわないとね。

それから、お歌が好きなの。ママがいろいろ歌ってくれるから、嬉しくなって顔やおしりをふりふり。かわいいでしょ・・・。

我が家のパパ・ママ・おじいちゃん・おばあちゃんはずかしく私を見てわらってばかり。私もみんな大好きだからついニッコリ。そんな楽しい毎日です。よろしくね。



▼任期満了に伴う与板町長選挙が八月三日に告示されましたが、立候補者は現職の平澤甚九郎氏一人のため、無競争当選となりました。今後四年間、町政を担当されるに当たり、就任のご挨拶を頂きました。

▼昨年に引き続き、第二回手づくりポートレース大会が八月十五日に開催されました。

今回は、アトラクションとして川渡りゲームもあり、たくさんの人垣で埋まった土手は、拍手と歓声と爆笑の渦に包まれていました。

編集室

与板町長に平澤甚九郎氏再選

今後4年間の町政を担当



与板町長
平澤甚九郎氏

任期満了に伴う与板町長選挙が8月3日に告示されましたが、当日午後5時のメ切りをもって、立候補者は現職の平澤甚九郎氏一人のため、無競争当選となり、8月9日、与板町選挙管理委員会委員長より、当選証書が付与されました。

就任のあいさつ

このたび任期満了に伴う町長選挙に当たりましては、町民の皆様から変わらぬ温かいご信任をいただき、当選の光栄に浴し引き続き町政を担当させていただくことになりました。身に余る光栄と感激致しながら、それ以上に責任と使命の重さに身の引きしまる思いでございます。

結果的には無投票当選という形になりましたが、長期多選へ

のご不満やご批判のあることを充分自戒しつつ、初心を忘れることなく、これ迄以上に真剣に諸問題に取り組み、町民の皆様の信頼と負託にこたえる決意でございます。今日迄お寄せ賜りましたご厚情・ご支援に衷心感謝を申し上げますと共に、一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

現今、国の内外の情勢は、誠に厳しい、そして難しい局面に遭遇致しております。国際諸問題の解決が迫られると共に、国内中央政治の激動による政治構造の変化は、地方の行政にも大きな影響が生まれることも予想されますが、私達は常に与板町の将来を洞察し、町民の皆様のご要望を適確に把握しつつ、議会との協議を重ねて、誤りなき政策を進めて参らなければなりません。

今回指定をうけた長岡市を中心とした「長岡地方拠点都市地域」の整備、基本計画にのっとり、21世紀に向けた与板町の町づくりを進めて参ります。全町にわたる下水道事業の整備促進や、新市街地の拡大によって良好な住居環境の創出に努めると共に、交通体系の再構築を進め、アクセスの改善を計り、恵まれた自然と伝統ある史蹟も活用し、都市近郷住居地域としての機能の分担を荷うことを将来計画の骨子と位置づけております。更に、町民の皆様健康と安らぎを提供する福祉保健施策も重視し、町民プールの建設を計り、「テクノクラフト与板」として産業振興による町の活性化にも努力を重ねる所存であります。

地方への分権は明るい期待と共に財政の負担も伴って来ることは、私自身強く自覚致しておりますが、就任以来一貫して堅持してまいりました清潔・公平・積極の政治信条を基礎とし、町民の意志の反映する町政を推進しつつ、やがて迎える21世紀に向けて「任んで喜びと誇りを感じる魅力ある与板町」の実現に渾身の努力を傾注致す決意でございますので、議会を始め、町民の皆様旧に倍するご協力を重ねてお願い申し上げます。就任のご挨拶と致します。



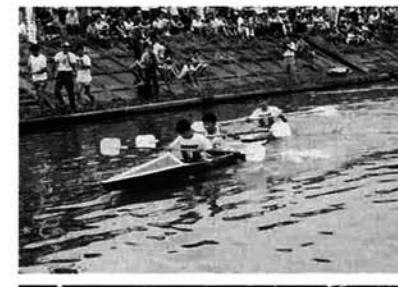
手づくりボートレース
レース結果

順位	ボート名	タイム
1	トッピー1号	46秒
2	川岸丸二世	55秒
3	宝船	57秒
4	サンスター2号	1分05秒
5	くじら丸二号	1分08秒
6	97thⅡペンティアム	1分09秒
7	そよかぜ80(ハチマル)	1分16秒
8	長岡レッドファイヤーズ1号てい	1分17秒
9	スキークラブモノコック号	1分19秒
10	スキークラブまさかざ号	1分26秒
11	かっぱ1号	1分31秒
12	ブラックリヴァー号	1分33秒
13	カナダからの手紙	1分45秒
14	ツールドヨイタ	1分46秒
15	鯛漁海号	1分56秒
16	おおた丸	1分57秒
17	イカだ!!	2分11秒
18	かんおけ丸	2分14秒
19	ユカ二世	2分17秒
20	オンヨネ号	2分24秒
21	浦島太郎	2分27秒
22	サトウ丸	2分46秒
22	とうたすくん	2分46秒
24	長岡レッドファイヤーズ2号てい	3分29秒
25	大岡一善号	3分33秒
26	日本チャチャチャ号	4分36秒

ボート名	備考
ヤッテモウタ号	時間オーバー
サナダ丸	リタイヤ
マーメイド号	転覆リタイヤ
かたつむり	リタイヤ
ミス日本海	転覆リタイヤ
スケールキッズ	転覆リタイヤ
5班ですよ	転覆リタイヤ

拍手と歓声と爆笑の渦に包まれ
手づくりボートレース大会

見て、参加してとても楽しい「大イベント手づくりボートレース大会」が昨年引き続き八月十五日に行われました。大会は、タイムレース部門三十三組。アトラクション部門、川渡り運だめし・根性だめしゲームの二十名が旧黒川河川公園をうめつくした観衆の前に、名誉会長（与板町長 平澤甚九郎）によるピストルを合図にレースはスタート開始。転覆等のハプニングや、川渡りでの転落者続出に出演者はもとより、観衆一体となり、興奮さめやらぬままの一日でした。



くらしのカレンダー	
(9月16日～10月15日)	
9/16	木
17	金
18	土
19	日
20	月
21	火
22	水
23	木
24	金
25	土
26	日
27	月
28	火
29	水
30	木
10/1	金
2	土
3	日
4	月
5	火
6	水
7	木
8	金
9	土
10	日
11	月
12	火
13	水
14	木
15	金

わたしたちの趣味



サギソウ

真夏の庭に涼を届ける花、数ある野生ランのうちで夏の代表がサギソウです。まず1輪が咲き出します。それはちょうど渡り鳥が遠い国から戻ってきたときのようにドキドキする瞬間です。そして次の日は、2輪3輪と追いかけるように数をふやし、やがて何十という鷺の群れが飛び交う真夏が訪れます。

(与板盆栽会)

佐々木倉藏 (北新町)



可愛い魚

(与板町版画クラブ)

三輪良子 (長丁)

俳句
 名刺の尼僧の笑顔曼珠沙華 茂
 曼珠沙華ひたすら燃えて空蒼し 藤田万緑
 曼珠沙華咲くや曾つての遠き人 小波
 曼珠沙華漁夫の墓まで登る丘 一輪子
 術後半歳漸く残暑越しにけり 臥牛子
 爽やかや空見ること背を伸はし のぶ志
 帰省客志保の里の湯に案内す 山村
短歌
 二つ三つ紙ふうせんをつきあひし そを詫びて孫のはなれず丸山チヨ
 長梅雨や大向日葵は項垂れて葉蔭に雀一三羽かな 長田セツ子
 ねんころと孫抱き寄せばいつの間になむりて肩にづしりと重し 大野乃里

***与板十五夜に雨が降る**
 与板十五夜の登り屋台は勇壮で、近郷近在の名物、庶民の待ちわびる楽しみである。これについて、良寛書の当時の俗語を、記した扇面が残っている。
 盆の過ぎたに力の無いに 待ち十五夜に雨が降る
 盆が終わった、楽しさが無くなり、力ぬけ、さて次と待っていた与板十五夜は、あいにくの雨降りか、この書は和島に残っているから、良寛の島崎在住の頃となる。この俗語に興味を持って書かれたこと、

たことから、良寛御自身も、与板十五夜を待ちわびる、おひとりだったかも知れない、与板にあれば弟やら親戚、知人にも会うことも出来、喜びが倍增されるから。
 「与板町史 前波善学編」の宝暦八年八月十四日に「藩役所から屋台について申渡しがあつた、恐らくこれが与板の屋台の起源であろう」とあり、この前年に屋台が出、評判になり入出多く、原の渡船に交通整理があつたことなど記されてある。ちなみに、宝暦八年は良寛誕生の年にあたる。



***絵入りの手紙**
 いんきんたむし再発致候間 万能功一員(この貝は絵画) 御恵投度被下候 以上
 七月九日 良寛
 守静老
 いんきんたむしは、股間に多く発生する皮膚病、赤みのぶつぶつが蔓延し、かゆくてかゆくて堪らなくなる。良寛お気のどく、薬所望の手紙となる。
 宛名の守静は号で富取長左衛門北川が姓名である。地藏堂の医師で、後に与板に移り、藩医になったとか開業したとか言われる。与板に北川山(ほくせんやま)の地名が残る。

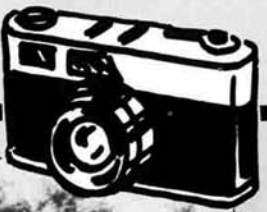


***ひょうたんに書く**
 和我己非者 布久へ亭 東ちやう遠 お春己東之 良寛書
 この俳句は良寛がひょうたんに漆で書いたもので蓮正寺伝来の貴重な遺品となっている。この寺には、良寛の叔母がおられたので、良寛は、しばしばこの寺を訪れた。ある時訪れると本堂で、漆職人が仏具を修理していた。好奇心の強い良寛は、職人の休憩中に、漆を失敬して書いたのが、この俳句のこと。
 良寛書の三珍品となるでしょう。一つは鍋蓋に書いた「心月輪」二つには扇に書いた「天上大風」そして三つには、これを入れたい。
 この俳句の意味はなんであるうか、意味深々か、意味簡明か。(布施一喜雄)

良寛と与板 No.4

文芸欄

詩
 向日葵のつばやき 藤井八重子
 そんなに下を向かなくとも たまに青空だつて見えるよ、涙の思い出が大きく膨らんで プシユンと音がする また、ひとつ小さな葉が 大きくなる
 求めたはずじゃない 避けようとしていたわ でも、自然には逆らえない こぼれた涙を拾う仕事を しきりにしていたら 姿勢が悪くなって…… 呼吸が冷たい風に乗る 行ったり来たりするから 鼓動をまかせすぎたみたい 天を仰ぐこと 向きをかんがえながらやってみても 愚痴る時間おしいから 頭をさげても得られる 楽しみ探すことにしたの



志保の里荘デイサービススタート
あなたの「いい気分」お手伝いします

志保の里荘のデイサービスが開始され、約1ヶ月が経過しました。そこでデイサービスとは何のこと？と思われる方のため紹介をします。身体の弱い人、寝たきりの人、軽い痴呆のある方等介護を必要とされている人は誰でもが利用出来ます。今現在、60名の方から利用頂いています。その内容は、入浴・給食・健康チェック・リハビリレクリエーション等です。利用者の皆様からは、おふろに入ってさっぱりして気持ちよいと喜んで頂いたり、知人に会えたり、友達が出来たりして楽しい一日を過ごして頂いております。皆様のご利用をお待ちしています。利用申込みは、役場住民課または、志保の里荘までどうぞ。



大人への第一歩!!

8月15日(日)、町民体育館において、平成5年度の成人式が行われました。

今年は該当者111名のうち90名の出席があり、久しぶりに会う友人と話に花を咲かせていたようでした。

また、恒例の記念講演は、高校サッカー中継などでお馴染みの日本テレビチーフアナウンサーの舛方勝宏氏による「人生遠まわり、人の行かぬ道に行く」という演題で、今をときめくJリーグの話や、世界陸上の話を中心に講演して頂きました。



立看板設置

10月10日に行われます全国良寛サミットを機に、町内の良寛ゆかりの箇所等を表示し(現在33箇所)わかり易く案内しようと立看板(写真)を設置整備しております。
近く番号を附した案内地図も作成予定です。

夏・の・祭・典
～ 勤労青少年ジャンボリー～



去る8月28・29日(土・日)に柏崎市国民休養地において、北関東・新潟ブロック勤労青少年ジャンボリー大会が開催されました。今回の大会は、県内の青少年ホームはもとより、茨城・栃木・群馬の青少年ホームの参加があり、ゲームやレクリエーション等を通じて、お互いに交流を深めました。

わがホームも大会運営の裏方の仕事をしながらも、他のホームの人たちと語り合ったりしながら友情の輪を広げた2日間でした。



本領発揮!
卓球王国“与板”

去る8月21～22日(土・日)の2日間にわたり、村上市において第41回新潟県青年大会が開催されました。当町からは、卓球の部に出場し、個人戦で中町・山岸和久さんが優勝し、団体戦で当町が準優勝と大活躍でした。また、山岸さんは、11月に行われる全国青年大会に出場が決まっていますので、ぜひご健闘を祈りたいと思います。

与板郵便局より
局舎を活用してみませんか
日頃、与板郵便局をご利用頂きますと誠にありがとうございます。地域に親しまれる郵便局づくりを取組んでいる当局にとりまして、皆様からより多くご利用頂くため、局舎の一部を開放して頂きます。積極的にご活用下さい。
利用施設 与板郵便局 1F
コミュニティルーム
内容 生花展・写真展・絵画展
盆裁展など(営業を目的としたものは不可)
利用期間・時間 最高一週間程
度 午前九時～午後五時
※詳しくは与板郵便局へおたずね下さい(☎七二二一〇〇一)



日赤奉仕団
寺泊老人ホームを慰問
今年も8月30日、寺泊老人ホームを慰問してまいりました。民謡や踊りなどを披露し、入所者の皆さんも手拍子をとったり、一緒に口ずさんだり、大変喜んで頂きました。また来年の再会を約束し、いつまでも元気に過ごされるよう激励しました。9月には、やすらぎの里、みしま園、かつぼ園への慰問を予定しております。
なお、この慰問に際しまして町内の皆様方から数多くのタオル、石けん等の慰問品をご寄付頂きましたこと、心より厚くお礼申し上げます。
赤十字奉仕団委員長
(藤田 シン)